

提出日：平成29年2月15日

担当部・課：産業部商工課〔内線3522〕

<p>① 件 名</p>
<p>ふるさと名物応援宣言の実施について</p>
<p>② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）</p>
<p>【背景】</p> <p>「中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律」の一部改正により、市町村が地域資源を活用した「ふるさと名物応援宣言」を行うことで、商品やサービスの付加価値を高めることができるようになった。</p> <p>本市では東日本大震災による影響で、販路の喪失等、地域産業が停滞しており、地域産業の活性化が急務となっている。</p> <p>【目的】</p> <p>「ふるさと名物宣言」を行うことで、地域ブランドの育成・強化を図り、地域資源を核とした地域産業の付加価値を高め、地域経済への好循環につなげる。</p>
<p>③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性</p>
<p>【根拠法令】</p> <p>中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律（平成19年法律第39号）</p> <p>【震災復興基本計画との整合性 復興基本計画の位置付け：有・無】</p> <p>第2章 復興の基本的な考え方</p> <p>基本理念2 産業・経済の再生</p>
<p>④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）</p>
<p>平成27年7月 中小企業庁がふるさと名物応援宣言に関するガイドラインを制定</p> <p>平成29年1月 東北経済産業局と「ふるさと名物応援宣言」の実施手法について協議</p> <p>平成29年2月 魚市場(株)などの市内事業者へヒアリング</p>
<p>⑤ 主な内容</p>
<p>石巻魚市場で水揚げされた魚介類の加工品を対象範囲とする「ふるさと名物応援宣言」を行い、主な「ふるさと名物」として積極的な情報発信や地域ブランドの育成強化を図る。</p> <p>1. テーマ</p> <p>『石巻魚市場発！新鮮な魚介類の加工品群』</p> <p>2. ふるさと名物・主な地域資源</p> <p>「かまぼこ」、「寿司」、「たらこ」、「ほや・うに・かつお・さば・さんま・ほたて等の加工品」</p> <p>3. 石巻市の取組み</p> <p>(1) 6次産業化の推進</p> <p>6次産業化・地産地消推進センターを設置し、地域資源を活用した新商品の開発や販路拡大、ブランド力向上のため6次産業化に取り組む人材の育成や事業化支援、経営の支援等を行っている。</p> <p>(2) 「食を活かした元気な石巻」都市宣言による地産地消の推進（平成21年12月4日）</p> <p>第2期石巻市食育推進計画を通じて、特に食文化の継承と地産地消の取組みを推進している。</p> <p>(3) WEB マガジン「ぼにぴん」を通じた情報発信</p> <p>「ぼにぴん」を通じ、地域ブランドとして市内外へ積極的な情報発信を行っている。</p>

⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
<p>【影響・効果】</p> <p>(1) 地域資源のブランド化が進み、地域産業の活性化が図られる。</p> <p>(2) 国の事業者向け助成制度である「ふるさと名物応援事業」に市内の事業者が申請する場合、優先的に採択を受けることができる。</p> <p>(3) 中小企業庁の運営サイトにおいて情報発信が可能となる。</p>
⑦ 他の自治体の政策との比較検討
<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県内：登米市 平成27年2月「はっと、油麩などの小麦の加工品群」</li> <li>・東北：14市町村（平成29年1月1日現在）</li> <li>・全国：84市区町村（平成29年1月1日現在）</li> </ul>
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日
平成29年2月末 ふるさと名物応援宣言、ホームページ等で情報発信
⑨ その他